

歩きだす

どこまでも歩いてみる
あてもなく歩いてみる
歩くために歩いてみる

散歩は読書に似ている
歩くことは読むことだ

柔らかい芝生の言葉を読む
硬いアスファルトの言葉を読む
足の裏で読む
ずんずん歩く
どンドン読む

冬の夕日の香りを読む
名も知らぬ小鳥の足音を読む
赤子のような
春の新緑の柔肌を読む

ゆっくり歩く
音をたてず読む

松の林の木陰を歩く
胸におおきく吸い込んだ
銀色の空気を読む

そうして
肺いっぱいにとまった息を
ふうっつ、と吐き出してみると

歩きながら読んできた言葉たちが
透きとおる息吹のうえを
いっせいに歩きはじめる